

キツネ用駆虫薬散布について

日頃より平岡公園をご利用頂きありがとうございます。この度、平岡公園ではキツネのエキノコックス用駆虫薬（以下「ベイト」）を散布することとなりました。「ベイト」を食べてもキツネは死にません。また、犬猫や人間が誤って食べても健康に影響はありませんが、何かとご迷惑をお掛けすることと思います。皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

散布する目的

ベイトを平岡公園内に散布し、公園に生息するキツネに食べさせることで、体内からエキノコックスを排出し、エキノコックス症の感染率を下げる。



エキノコックス症とは

エキノコックス症とは、エキノコックスと呼ばれる寄生虫の卵が、ヒトの口から体内に入り、幼虫となって肝臓などに寄生し、肝機能障害などを起こす病気です。ヒトの体内にエキノコックスの卵が入るのは、エキノコックスが寄生したキツネやその糞に直接さわるなどの場合が考えられます。（札幌市HP）

ベイトとは

駆虫薬を混ぜた固形状のエサのことです。縦25mm、横30mm、高さ25mmの固形状のもので原料は駆虫薬（プラジクアンテル50mg）、魚粉、油脂類のみです。このベイトを食べることで、エキノコックス症に感染していてもエキノコックスが体内から排出されます。

散布するベイト



注意して頂きたい事

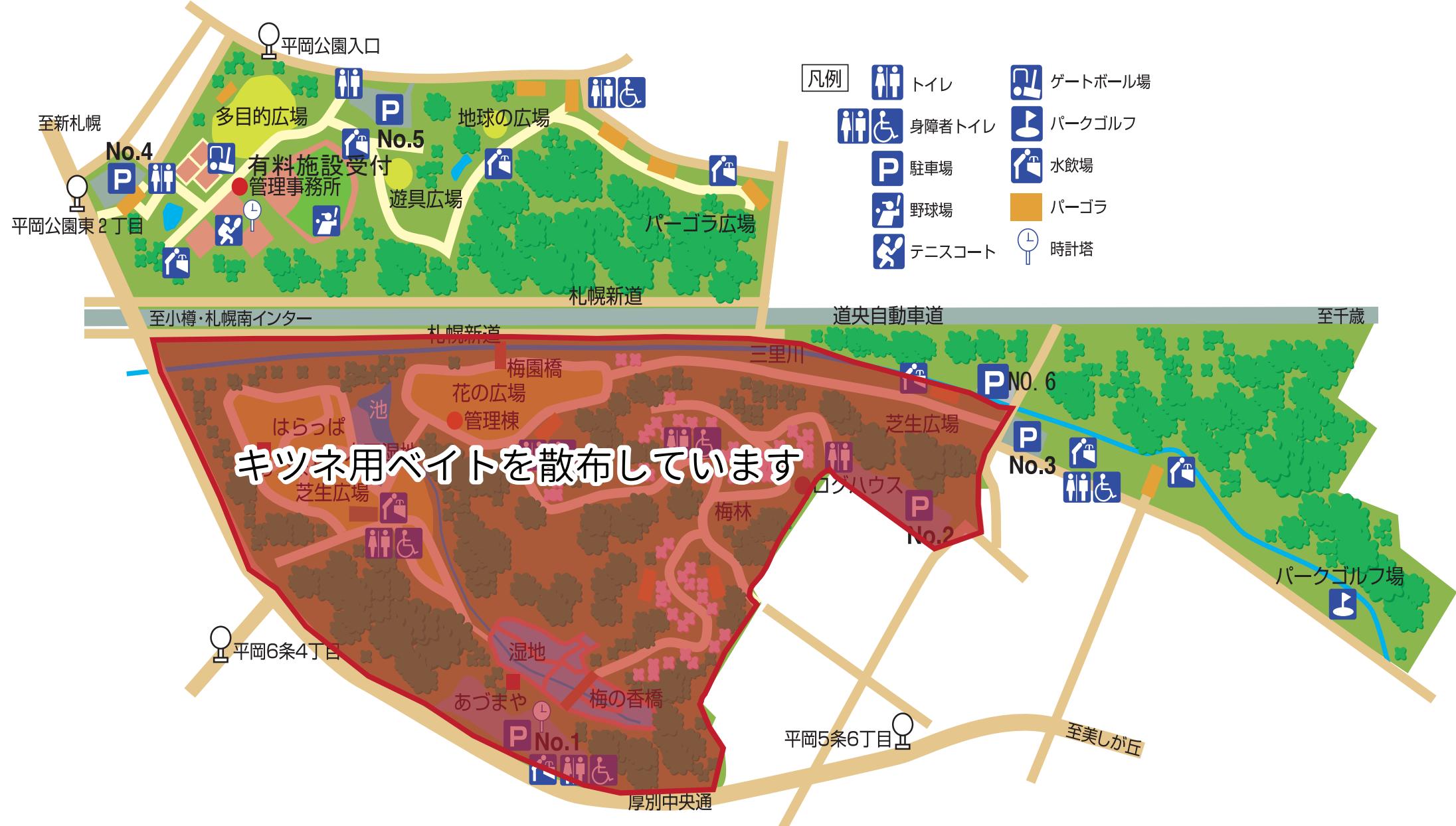
ベイトは園路脇（概ね園路より2m以上離れた場所）獣道などキツネが通りそうな場所に散布します。犬猫が誤って食べてしまわないよう、必ずリードをつけ、放し飼いをしないようにお願い致します。

※散布は平成29年6月15日から
行っています（1回/月）

何かご不明な点などございましたら、

平岡公園管理事務所までご連絡頂きますよう、宜しくお願ひ致します

お問い合わせ：平岡公園管理事務所 TEL 011-881-7924



西地区全体 (赤のラインの中) に散布しています

夏期と冬期によって違いがありますが、月に1回約30~40個程度のベイトを散布しています